

電子入札に関する留意事項

1. 開札は、開札の日時、場所において、入札事務に直接関係のない職員を立ち会わせてシステムにより行うので立会いは不要である。ただし、第1回目の入札が不調となった場合、再入札に移行するので、開札時間から開札終了までの間、システムにログインしていること。再入札の時刻については、システムにより、発注者から指示する。開札時間から15分以内には、発注者から再入札通知書をシステムにより送信するので、パソコンの前で待機すること。開札処理に時間を要し、予定時間を超える場合は、別途発注者から連絡する。

※ 不正終了やログオフボタンを押さずにシステムを切断した場合、30分間再ログインできない場合があるので注意すること。

※ 最新の情報を得るには「更新」が必要です。

※ 開札中は、発注者より緊急の電話連絡をすることがあるので、担当者は必ず電話に出られるようにしておくこと。

2. 支店等の名称で電子入札に参加する場合（システム上での表示が支店等になる場合）は別紙「委任状（電子入札システム利用時から支店等に委任する場合）」を作成し、事前に提出場所へ持参すること。本店の名称で電子入札に参加し、契約締結以降を支店等に委任する場合は、入札時に委任状は不要である。この場合は、契約時に委任状が必要となるので、別紙「委任状「契約時から支店等に委任する場合」」を作成し、提出場所へ持参すること。

落札者決定後、今後の契約手続（契約保証金の納付方法等）に関しての連絡を電話にて行うので、落札企業の担当者は落札後も待機しておくこと。

3. 障害発生時及びシステム操作等の問合せ先は下記のとおりとする。

● 文部科学省電子入札システムトップページ

<https://portal.ebid02.mext.go.jp/top/index.html>

● 文部科学省電子入札システムヘルプデスク 電話：0570-001184

（電話受付時間：平日8：30～17：00（12：00～13：00除く））